

校長室から SEASON1 NO.13 R7.6.24

自転車通行に関する青切符

先日のニュースで自転車通行に関する青切符の際の反則金が決まったとのことで、皆さんにも知

っておいていただきたいことなので、いくつかをお知らせします。①スマホを見ながら等のながら運転12,000円②信号無視6,000円③逆走や歩道通行など通行区分違反6,000円④一時不停止5,000円⑤制動装置(ブレーキなど)不良5,000円⑥無灯火5,000円⑦イヤホンをつけて音楽を聴いたりしながら運転するなど都道府県公安委員会遵守事項違反5,000円⑧並進禁止違反3,000円⑨2人乗り3,000円⑩傘差し運転(片手で傘を持つ)5,000円などです。青切符を切られると反則金を払わなければなりません。皆さんも自転車運転の際には十分に気をつけてください。詳細はまた、県警のホームページに掲載されると思うので確認をしてください。自転車通行での事故が増えている現状からこのような措置が執られていることを認識しておきましょう。

6月19日兵庫教育大学にて講演 昨年秋頃に兵庫教育大学の先生から学生に向けて「学校の地域連携について」の話をしてほしいと依頼をされました。但馬地域での校長経験に基づいて、どのような視点で考え、学校としての役割をどのように果たしていくかを学生に伝え、今後の学校教育に活かしてほしいとの思いで引き受け、19日に行ってきました。自己紹介をしながら教員として「一本の軸を持ってほしい」との思いを部活動指導経験から伝え、そのことから管理職として経験の無い地域での課題克服に取り組んだ内容を話し、学生達には最後に但馬地域の課題とその克服についての考えをワークショップでテーブル毎に話をして発表してもらいました。その地域の地域を活かすことや広報の仕方についての若者の発想を知ることができ、私自身も勉強になりました。加えて不登校生徒への取り組みを地域の特色を活かしながら進めるという意見を出してくれた生徒もあり、これは本校でも取り組みを進めていくべきとの思いを強く持りました。その後、大学の先生方ともその後1時間ほど話をする時間をいただき、多様な学生への関わり方やレポート作成や提出の流れなど大学として苦労されている様子をお聞きすることができ、各種方面の話を伺うことはとても有意義なことだと感じて帰ってきました。教職大学院に通う大学院生で、私が御影高校勤務時代に授業を担当してもらったことがあるという生徒(現職高校教員)も講演後に訪ねてこられ、昔話に花を咲かせつつ、元気をもらってきました。この経験を神港学園でも活かしていきたいと思います。



玄関が華やかに… 以前から気になっていた玄関部分に、プランターを置き、花を植えていただきました。作業をしていただいたのは校務員さんと事務室の杉山さんです。以前にも西本先生がきれいにしていただいたときもあったようですが、しばらく放置され、こちらから来校される方々に少し殺風景な感じを与えてしまっていました。花のある生活はとても癒やされます。暑い中の作業、本当にありがとうございました。きれいな状態を維持するのは大変ですが、皆で気をつけていきましょう。



体育館前の大木を伐採 体育館前に大きくそびえ立っていた大木を安全面の観点から伐採することになり、20日に専門の業者に伐採してもらいました。幹が太くなりすぎており、電動ノコも少しづつしか入らない状況で、かなりの時間をかけましたが、ようやく切り倒すことができ、武道場入口付近は見晴らしが随分と良くなりました。業者の方も驚かれるほどの大木で、勝手も違ったようですが、事故無く伐採完了。長年勤めた職員からは寂しがる声も聞かれましたが、腐って倒れるようなことがあって事故につながってもいけませんので、仕方が無い判断でした。

6月21日夏至 神戸市の夏至(昼間の最も長い一日)は6月21日で、日の出が4時46分、日の入が19時15分となっていました。この日を境に、昼間の時間は短くなります。暑さとは別で、ここからは梅雨の影響もありますが、日中の暑さは7月・8月が一番暑くなります。逆に夜が最も長い日を冬至といい、今年は12月22日と

なっています。このサイクルは毎年続いており、日本の四季が現れるのも地軸の傾きによるものといわれています。日々の変化は少しずつですが、季節は進んでいきます。「朝が気持ち良い」から「朝が暑くて寝苦しい」、そして「朝が涼しい」から「朝が寒い」と感じるまでの流れは当たり前といえば当たり前ですが、その変化を日々しっかりと感じ、「生きている」という実感を持って日々生活してもらえば、もっともっと生活が楽しくなるのだと思います。私たちには五感(聴覚、視覚、触覚、味覚、嗅覚)があります。最大限に五感を使って生活を楽しんでみましょう。

男女バスケットボール部近畿大会・兵庫県高校ビーチバレー大会の結果

6月20日から始まつ

た近畿高校バスケットボール大会に県総体でベスト8に入った男女バスケットボール部が出場。初戦に臨みました。

男子は和歌山北高校との対戦。試合開始後は一進一退の展開でしたが、焦りからかミスが出始めたところから点差が開き始め、厳しい状況に。諦めずに最後まで戦いましたが、点差を詰めることができず敗戦。一方の女子も、大塚高校との対戦で終盤までもつれる痺れる展開に。一時は3点差まで詰めよったのですが、リバウンドをうまく取り切れずに失点が続き、最後は少し点差を開けられての敗戦。男女ともに厳しい現実を突きつけられましたが、ウィンターカップに向けては良い勉強になったのではないでしょうか。かなりの運動量を発揮してのチーム力はあると思うので、秋に向けて試合中に焦らないように、地力をつけて頑張ってベスト4以上を目指してください。お疲れ様でした。



6月21日からは兵庫県高校ビーチバレー大会が南あわじ市慶野松原海水浴場の砂浜で行われました。

昨年優勝チームの本校は選手宣誓も務め、今年も優勝を狙って出場しました。初めてビーチバレーを見たのですが、日差しもきつく、運営者の方々も水まきなど準備をしっかりとされており、その大変さは伝わりました。景色も最高でしたが、砂の熱さ故、靴下をはいても良いとの放送もありました。本校の2つのペアは、強い風に左右される難しい試合状況にも関わらず、粘り強く戦い勝ち上がっていました。体育館でのバレーボールとは人数も地面も違うので戦い方も全く違います。ジャンプもしづらい状況でも本校選手は果敢に攻める姿がとてもたくましく感じました。2日間にわたる大会の結果は3年平松選手・2年内堀選手のペア(写真下段)



が優勝。全国大会出場を決めました。3年羽渕選手・2年津野選手ペア(写真上段)はベスト8という結果でした。2日目もとても暑く大変だったと思います。お疲れ様でした。まだまだ続くビーチの試合で頑張ってください。

期末考査 1週間前 6月末になり1学期も終わりに近づきました。三者面談も始まり、緊張感を持って1学期のまとめをしてほしいと思います。また、暑さと雨、湿度など体調を崩しやすい時期でもあります。規則正しい生活をして体調管理を図るとともに、学習のまとめもしっかりとやってください。取り組み方がわからない人や継続した学習ができない人は教科担当の先生に聞いたり、集中力を持続させるために自分で時間ややることをしっかりと決めて計画的な学習を心がけたりして気持ちよく夏期休業を迎えるように頑張りましょう。